

● REC  
03:42

お

ひ

り

や

り

ん

お

は

DOJIN  
R18  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止



ん…  
今日も絶好の  
厄日和だね〜



さて…と  
それじゃほちほち…  
今日も一日  
張り切って厄集め  
しますかね〜



お？  
その声は…



それじゃとりあえず  
厄の集まってそ

やあ…雛…  
ちよつといいかな？



どうしたのさ？最近、会いに  
来てくれなかった寂しかったよ？  
ちよと今から出掛けるところ  
だったんだけど…  
一緒に行かない？



やあ…雛…

久しぶり…



やっぱり  
にとりだー

ごめん、雛…  
今日は…  
一緒にいけないよ

ピタッ

ちよとと難しいって…  
仕事がいちやうって…  
雛に手伝って…  
もらえないかな…  
って思ってた…  
来たんだけど…



私にとりは友達じゃない！  
それに私は厄神だよ？  
私にドーンと任せてよね！

どうしたのさ？  
珍しく遠慮しちゃって…  
にとりらしくないよ  
それに…

うう…  
雛あ…



雛の…顔見てたら  
何とかなりそうなのがしてきたよ  
私一人で何とかしてみよう…  
それで当分は会えそうにないから  
その挨拶だけでもって…



え？

なっ……！ま、まだ！  
まだだから！盟友！  
もう少しまってくれ！



ほら  
話してみよ

でも……

おい……  
もう話は済んだか？  
済んだならさっさと行くぞ  
時間があまりねえんだからよ



いいんだ！雛！  
私が入れたんだ！

人間っ！  
どうして此処に！



なんだあ？  
まーだ話してねえのか……  
何をモタモタしてんだあ？



さっき話した  
仕事の関係  
なんだ……

にとりが？  
なんで……





何? まだ迷ってんのか?  
さっさと事情を言って  
手伝って貰えや...

言い辛いなら...

いや...  
その...

俺が代わりに  
言ってやろうかあ!?

なっ!?

この河童がある爺さんから  
胡瓜をもらってその札に  
畑仕事が出来になる道具を作って  
渡したんだがその道具が  
とんだ欠陥品でよお...

その道具が爆発  
爺さんは大怪我  
まともに生活できなく  
なっちまったのよ

さらに悪い事にその爺さんは  
俺達から金を借りててなあ  
そのままだと借金は膨らんでいく一方だ  
そこで原因をつくった  
この河童が爺さんの借金を  
払うって名乗り出てくれたわけよ

でも、金額があまりにも高すぎて  
こいつ一匹じゃ時間がかかりすぎてな  
コイツに手伝ってくれそうな奴を  
連れて来いって言ったわけよ

なあっ!?

ひぐうっ!?





おお?  
いいのかい?  
結構きつい仕事だと  
思うが...?



わかった!  
私も手伝うわ!



でもまあ...  
誰も手伝ってくれないなら  
しょうがねえなあ...  
俺らが死ぬまでは働いて  
稼いで...



雛! 駄目だ!  
これは雛が  
思ってるような...



二人でやれば早く終わるんでしょ?  
なら私も手伝うわ...  
厄集めの延長みたいなもんだし...

それに...にとり一人に  
辛い思いはさせられないから

OK、なら事務所まで  
一緒に来て仕事の準備に  
かかって貰おうか



……ここまででは  
上手くいっただなあとは  
キツチリ型にハメて  
上手くやれよ？  
わかってるな？

へへへ……  
そりやあもう……  
任せといてくださいよ……

お？

言われたとおり……  
着替えたわよ……

おーおー  
よく似合ってる  
じゃないか……





流石に何にも知らないまま  
客に出して下手扱かれたら  
借金返す所じやないからなあ



よーし  
それじゃあ…

早速、仕事を覚えて貰うぞ  
河童は向こうの部屋で別の  
研修を受けて貰う  
厄神のお前は俺直々に  
仕込んでやる



ほら、さっさと  
舐めろや  
客の時間を無駄  
にする気か？



まずは「御奉仕」  
のお勉強からだ…

ピ  
ひっ!?

時間は待ってくれねえぞ？

こうしてる間にも  
借金は増えてるんだ

はっ  
はっ  
はっ



はっ  
はっ



なんだそりゃ？  
やる気あんのか？  
そんなんじやいつまで  
たつても客はイかねえぞ

しょうがねえな…  
俺が手伝ってやるよ…

え？

そうそう、そうだよ  
やれば出来るじやねえか  
最初からやれよ…

ん…  
でもまだ何か  
足りねえなあ…

口だけじやなくても  
他にも色々使って  
客を楽しませなきゃな  
そのデカイ塊とかだよ



……?  
でかい……塊?

この脂肪の  
塊の事だよ!



オラツ!  
口も使えや!





よしよし：：  
大分良くなったぞ  
それじゃあ次だ

前戯が終わったら  
さっさと本番に移れ  
その時に：：

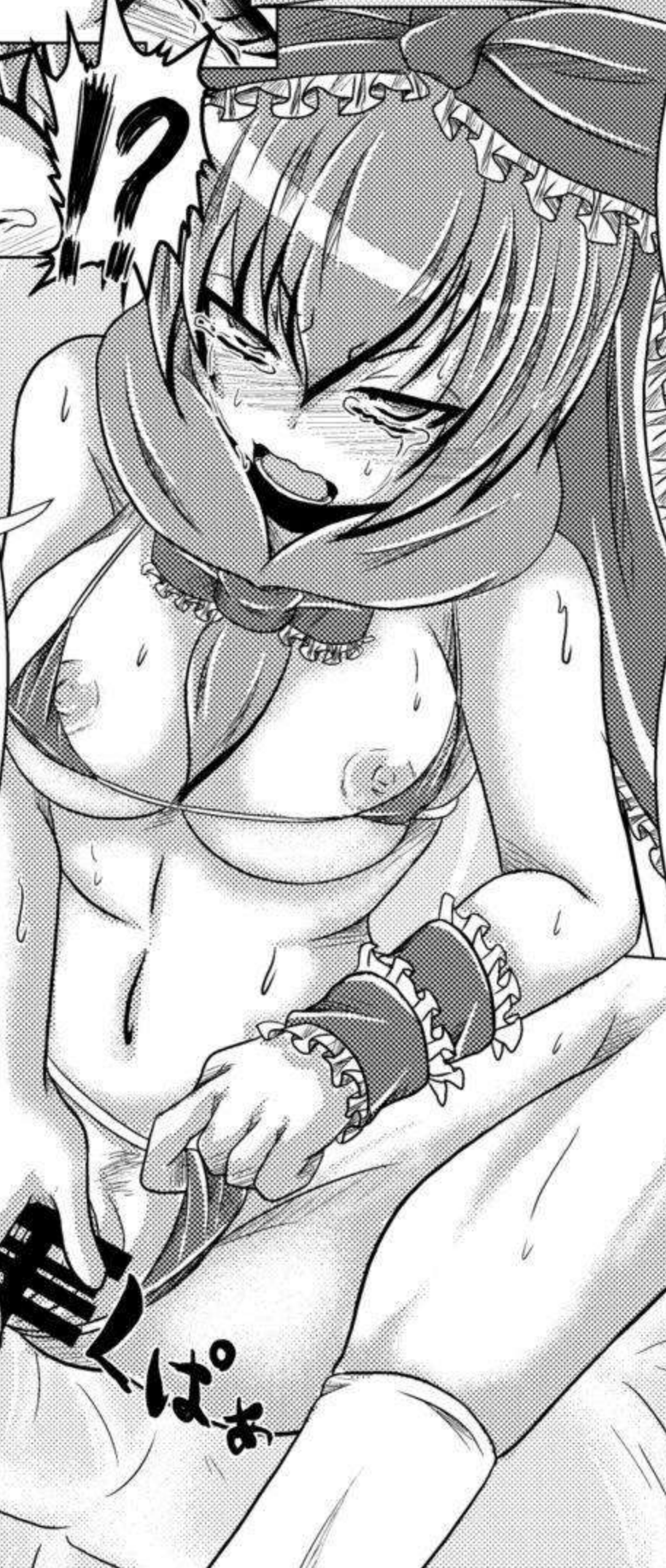


さあ、自分でアソコを  
広げて客に見せろ  
そして：：



今教えた台詞を言うんだ  
一語一句間違えずに：：な

私の：：厄マ〇コに  
お：：お客様の厄を…  
いっぱい：：注いで…  
ください…っ…



ばあ

キ



まあ、最初はこんなもんか  
客の前に出るときは  
言えるようにしておけよ？  
これはこれで一部の  
客には受けるかもな

ちっ…  
全然濡れてねえなあ  
客が挿れる前に  
予め濡らしとけよ…

ズッ

ズッ

グッ

グッ

グッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ



痛い、痛い  
ばっつかりじゃねえか  
もっと色気のある  
声は出せねえのか？  
こんななんじゃ客が  
萎えちまうだろうが！

ほらっ  
今度はケツを向けろ！

…はい



お前はまだ従業員としての  
自覚が足りないみたいだからな  
だから：俺がちゃんと  
躰けてやるからな、心配すんな

立派な雌犬になれる  
ように調教してやるよ

ま、待って！  
そっちは一度も……

心配！！

お前のリボンも  
こうやって  
目隠しに使えるなあ

犬ならこれも  
必要だよなあ



よし…  
それじゃ改めて…

教育再開だ！

ん？…なんだ？  
失神しちまったか？

ドサッ



がっ…  
か…はっ…

あが…

キョムム



おいおい、休んでる暇はないぞ  
ホラ：：起きろ：：

よっころらせ：：っとお前が動かかねえなら：：

あ...

う...

グッ

グッ

グッ

ピクッ

ピク

ピク

はっ

ちゅ

グッ

グッ

グッ

ハッ

ハッ

グッ

グッ



俺が…  
無理やりにも  
動けるように  
してやるよ!

やっと濡れてきたか？  
締めまりも悪くない…が

っ…!!  
あつ…ぐ!



おまえ自身がマグロじゃ  
つまらねえんだよ！  
ちったあ働く気を見せろや！

どうだ？  
まだ自分から  
動く気には  
ならねえか？

これじゃお客は  
何時までたっても  
満足しねえぞ？

うう…少し…  
休ませて…





**ドキッ**

ひっ!?



しょうがねえから  
お前がやる気を出せるように  
コレを使ってやるよ……



感謝しろよ?  
かなりの上物  
なんだからな?

ひぎ……い  
ああああ……



い……いやっ!  
ちやんと動く……  
動くからあ!  
やめて……っ!

ホラ、大人しく  
しないと危ねえぞ



あ……  
ふああ……

は……あ

まだ、足りなさそうだな  
……それじゃこっちにも……



あ……ひ……

あ……

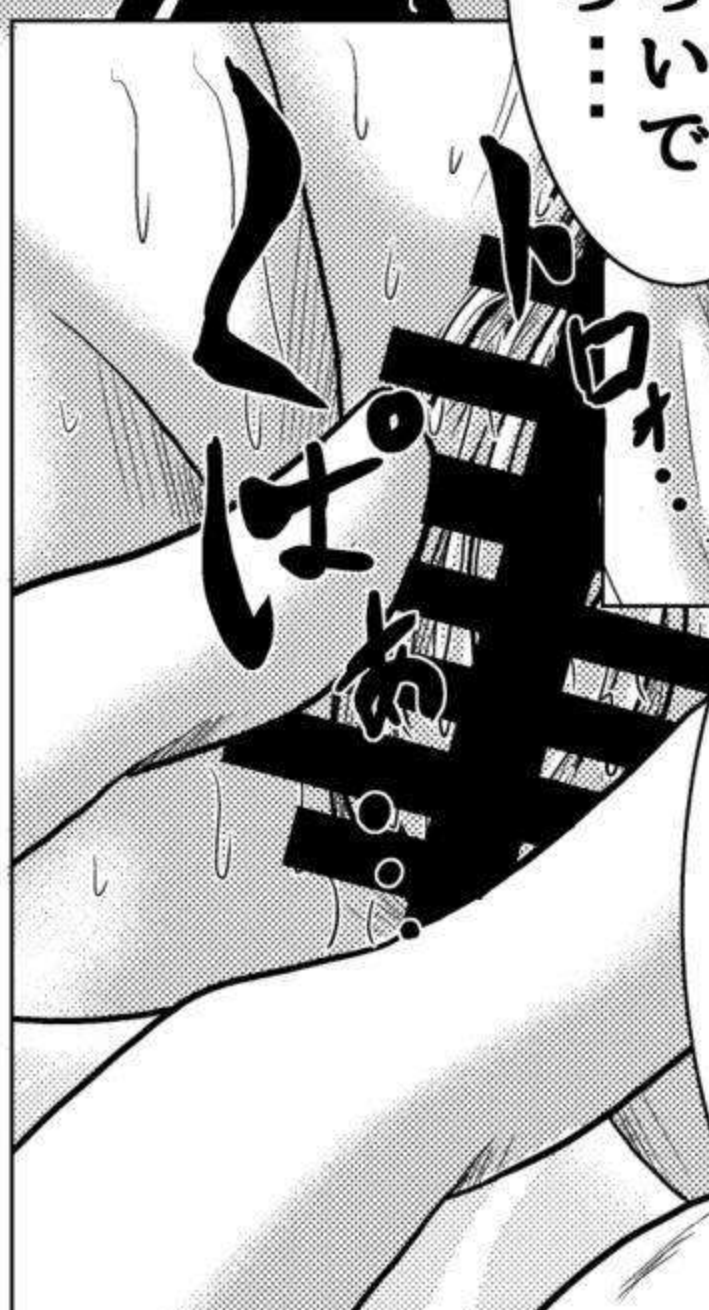


一本いっとく？

あーあーあー

ぎっ...!?

おーし...  
これぐらいで  
いいだろ...




あーあーあー

こっちの具合は...と  
よし...さっきと違って  
準備万端だな

何これ...  
凄...身体が...

あ...はあ...  
こ...これでいいんでしょう？  
...大した事...ないわ...



これでやる気が出たさろ？  
ちやんと出来ればまた  
ヤクをくれてやってもいいぜ？  
ヤクを集めてるんだろ？



!?これはっ……

その割にやる気に  
満ち溢れてる様に  
俺には見えるが？

ぼ：馬鹿な事言わないで！  
私にはとりの手伝いで  
お金を返す為だけに……っ



そ、そんなにや事……!



どうしよう……  
欲しくてたまらない……



今まで我慢してたんだろ？  
遠慮せずに思いつきり  
イっていいんだぞ？

こんなの…  
我慢できない…ッ  
私…私…

は、はひ…

ホラ、舌出せ！

舌を出せ！

ボス……

そろそろ我等も  
新入りの調教を  
手伝いましょうか……

お客様に一流の商品を提供するため  
日々、調教に汗を流す！それが我等！  
「炎の人里レンジャー」タフ&ガイだ！

お、喜べ  
新しい講師が  
来てくれたぞ

え？……

これは私が望んで  
やってる事じゃないんだ……  
お金の為……にとりの為……  
何より厄を集めるのが  
私の役目……

だから……







こっちもご覧の通り...  
最後の仕上げを残すのみです

ああ...

う...あ...

よし、上出来だな...  
じゃあ...  
最後の仕上げだ



パキッ  
ガッ  
シュッ  
パッ  
ガッ  
シュッ  
パキッ



ハッ…ハッ…

あは…

それじゃあ最後の仕上げは  
お前ら自身でやってもらおうかな？

おっ、それいいっすね  
今までの成果を見せて  
もらいましようかね

奉

奉



はい…  
わかりました…

にとり…  
一緒に頑張ろう…ね？

ほら…これを使って  
お前の友達を  
気持ちよくしてやれ



もっと……もっと……薬が……  
もらえるかもしれないし……  
それに……



頑張れば……んっ……



だから……さ



にとりだって……  
もっと気持ちよ  
くになりたいよね？



一緒に頑張っ  
てもっともっ  
と気持ちよ  
くならうね？



いや……  
難……やめてえ……





あむっ…にとりい…

雛あ…雛あ…

にとり…パイプ越しにとりを感じるおお…

あつ！

あつ！

ガッテンだ！

おう、お前等も手伝ってやれ



中々良い光景じゃねえか  
2匹とも良い具合に  
仕上がって来たな

それじゃあ…  
待たせるのも可愛そうだし  
早速挿れてやれ

あはあ…  
はやくう…

うあ…  
もう…やめ…

アッ



いやあ、この調子なら  
割と早く爺さんの借金が  
回収できそうツスね  
ねえ？ボス？

なんだそりや？  
爺さんの借金なら  
とつくの昔に  
回収しちまってるぞ？

あ？  
借金？





河童の道具で怪我したのは  
本当なんだけどよ  
その話聞いて俺は金の回収に  
行ったわけよ  
そしたら爺さん  
思ってた以上に重体でな  
話をしてる最中に  
死んじゃったんだよ

しょうがねえから爺さん埋めて  
土地の権利書やら金になりそうなもの  
回収して引き上げようとしたら…



なっ!?  
じゃあ借金ってのは…

クククッ…  
話してやるよ…



仕方がないので爺さんから  
畑や家を取り上げる」  
って河童に言ったら  
「私が爺さんの代わりに金を返す」  
って言ってくれたわけよ  
厄神まで来たのは  
予想外だったが…



ちようどあの河童が爺さんを見舞いに来たのよ  
そこで俺は爺さんを  
生きてる事にして  
「爺さんに金を貸してるが  
お前の所為で爺さんは  
働けなくなった



河童は回収した  
爺さんの土地に  
立てる遊郭で  
働かせるか…  
爺さんも喜ぶだろう?  
**厄神は…**



実際の所、爺さんの借金は  
ほぼなくなってたんだが…  
死人に口なしだ…  
あいつ等には俺らが  
死ぬまで働いて貰わないとな…



チイーツス、宅配便でーす  
荷物届けに来ましたー  
判子、ココにオナシヤス

ご苦労様ー  
そこに置いて  
いいんでー

了解ツスー  
ありがとうございまーす

…これが巷で  
噂のラブドールか…  
思った以上にでかいな…



それでは早速  
ご尊顔を拝見させて…

おお!?  
これは…

ご主人様、初めまして♡この度は  
レンタル厄神ラブドール雛を  
ご利用頂きありがとうございます  
これが一週間ご主人様の厄を  
雛の厄マ○コの中にいっつぱい  
注ぎ込んでくださいね♡

END





オクアル画

# おっとなと厄だぜ

発行:2015年8月23日

3~33P: じーじーさちら

PIXIV:2470188

ゲスト:オクアトル様

PIXIV:4825401

連絡:gensui4333@hotmail.co.jp

印刷:ねこのしっぽ様





● REC

あ

ひ

り

ま

り

あ

あ

あ

DOJIN  
R18  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止

涙の定年退職